

公益財団法人東京都農林水産振興財団 入札情報
【公表】

整理番号	54
契約番号	7農振財契第711号
件名	立川庁舎講堂AVシステムの借入れ(更新)
入札方法	電子入札システム「ビジネスチャンス・ナビ」上で実施
借入場所	公益財団法人東京都農林水産振興財団立川庁舎
概要	別紙仕様書のとおり
借入期間	令和8年1月1日から令和12年12月31日まで(60ヶ月)(長期継続契約)
契約方式	希望制指名競争入札
希望申出要件	①又は②のいずれかの要件を満たす者で、本件仕様に対応可能な者 ①東京都における令和7・8年度物品買入れ等競争入札参加有資格者で、いずれかの営業種目に格付けされている者であること(営業種目は問わない)。 ②当財団又は官公庁等において同様の業務について契約実績を有する者であること。
格付	問わない
仕様説明会	実施しない
開札予定日時	令和7年10月6日(月) 午前10時00分(入札期間は指名通知時に連絡)
希望申出期間	令和7年9月11日(木)午前10時から令和7年9月19日(金)午後4時まで
希望申出方法	電子入札システム「ビジネスチャンス・ナビ」を通じて受け付けます。
希望申出時の提出書類	以下の(1)から(3)までの書類を「ビジネスチャンス・ナビ」上に添付してください。 (1) 希望票〔様式あり〕(必要事項を記入) (2) 会社概要・実績一覧表〔様式あり〕(必要事項を記入) (3) ○希望申出要件①に該当する場合 東京都の「令和7・8年度物品買入れ等競争入札参加資格審査受付票」の写し 及び「令和7・8年度競争入札参加資格審査結果通知書(物品等)」の写し ○希望申出要件②に該当する場合 契約実績を証明するものの写し(契約書・請書の写しなど)
備考	(1) 指名停止等業者については、東京都に準じて取り扱うものとします。 (2) 指名業者の選定については、当財団指名業者選定基準によるものとします。 (3) <u>希望票の提出があっても、必ずしも指名されるとは限りません。</u> (4) 指名通知は、指名した方のみに対して開札予定日の5日前までに行う予定です。 (5) 申込書類に不備がある場合、失格になることがあります。 (6) 関係する会社に該当する場合(親会社と子会社の関係にある場合、親会社を同じくする子会社同士の関係にある場合、役員の兼任等がある場合)には、同一入札に参加することができません。 (7) 入札結果(落札業者名、落札金額等)については後日公表します。予めご了承ください。
入札に関する問い合わせ先	公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課 契約担当 住所 東京都立川市富士見町3-8-1 電話 042-528-0721
仕様内容に関する問い合わせ先	公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課 企画係 住所 東京都立川市富士見町3-8-1 電話 042-528-0722

仕様書

1. 件名

立川庁舎講堂 AV システムの借入れ(更新)

1.1 目的

現在、公益財団法人 東京都農林水産振興財団(以下財団という)の立川庁舎講堂において運用している既設の AV 設備は導入後 8 年を経過し耐用年数も過ぎている。プロジェクタ等については、メーカーの保守サポートも終了しており、運用維持が難しい状態になっている。このため、今回、多目的利用に対応する高機能統合 AV システムに更新し、以下の用途に対応できるものとする。

- ・大規模会議、セミナー、講演会
- ・ハイブリッド会議(現地参加者+WEB 参加者)
- ・プレゼンテーション、研修会
- ・財団内外との遠隔会議

1.2 借入場所

東京都立川市富士見町3-8-1
公益財団法人 東京都農林水産振興財団
立川庁舎講堂 (収容人数:100 名程度)

1.3 借入期間

令和8年1月1日～令和12年12月31日 (60 か月)
(地方自治法第 234 条の 3 の規定による長期継続契約)

1.4 業務内容

- ・システム設計
- ・機器調達
- ・設置、配線工事
- ・システム調整、試験
- ・操作研修
- ・保守メンテナンス
- ・既存設備取り外し、撤去及び指定場所への移動(該当機器のみ)

1.5 システム基本要件

- ・フル HD 対応LEDディスプレイ方式大型映像表示システム(165インチ相当)
- ・縦型モジュール式指向性アレイスピーカー(300W 相当)
- ・エコーキャンセラ搭載音声会議用プロセッサ
- ・DSP 内蔵デジタルアンプ
- ・PC に USB ボタンを挿して簡単接続可能なワイヤレス会議システム
- ・Dante 対応デジタル音響ネットワーク
- ・同時使用可能ワイヤレスマイク:8 本
- ・集中制御電源管理システム
- ・外部 PC 接続対応(HDMI/USB-C)

1.6 運用要件

- ・簡単操作による迅速なシステム立ち上げ
- ・複数音源の同時処理対応
- ・外来ノイズ、ハウリング抑制機能
- ・安定した長時間運用
- ・省電力設計

2. 機器詳細仕様

※システム構成については別紙1を参照のこと。

2.1 映像表示システム

2.1.1 大型 LED ディスプレイ

- ・画面サイズ: 165 インチ相当 (16:9 画面)
- ・画素ピッチ: 1.9 mm 以下
- ・画素素子: Flip Chip COB 方式
- ・解像度: フル HD (1,920×1,080dot) 又は 4K (3,840×2,160dot) でも可
- ・輝度: 800 cd/m²以上 (講堂蛍光灯照明下での視認性確保)
- ・コントラスト比: 20,000:1 以上
- ・視野角: 水平 160° 垂直 160° 以上
- ・電源: AC200V
- ・動作環境: 温度 0-40°C、湿度 10-80%(結露なきこと)
- ・素子寿命(時間): 100,000 時間以上 (50%出力時)
- ・取付方法: 壁面固定設置(専用金具使用)
- ・数量: 1 台

2.1.2 リモートカメラ(Web 会議用)

- ・型番: Panasonic AW-UE4WGN 同等品以上
- ・撮像素子: 1/2.5 型 4K CMOS
- ・有効画素数: 849 万画素
- ・画角範囲: 水平画角: 111°、垂直画角: 75°、対角画角: 120° (歪曲補正 OFF 時)
- ・ズーム: デジタルズーム 4 倍
- ・パンチルト角度: デジタルズーム 2 倍時パン: 約±34° チルト: 約±21°
デジタルズーム 4 倍時パン: 約±45° チルト: 約±30°
- ・画像解像度: [H.264/H.265] 3840×2160、1920×1080、1280×720、640×360
[MJPEG] 1280×720、640×360
- ・映像出力: HDMI コネクター、USB Type-C
- ・入出力: LAN IP 制御用 LAN 端子 (RJ-45)
- ・電源: DC5V±5% PoE 対応
- ・数量: 1 台

2.1.3 360 度カメラスピーカーフォン(Web 会議用)

- ・型番: Panasonic PressIT360 TY-CSP1 同等品以上
- ・カメラ画素: 2560dot×1440dot ×4 個
- ・視野角(H/V): 360° / 60°
- ・出力画素数: 720 × 480 @25 / 30fps、1920 × 1080 @25 / 30fps、3840 × 640 / 960 @25 / 30fps
- ・マイクロフォン: MEMS マイクロフォンアレイ
- ・マイク個数: 7 個

- ・集音範囲: 最大 5m
- ・スピーカー出力: 1.5 W (USB Type-C 電源供給時)もしくは 3 W (AC アダプター接続時)
- ・接続端子: USB Type-C (レセプタクル / USB 2.0) × 1
- ・電源: USB Type-C (5V / 3A)もしくは AC アダプター DC12 V / 2 A
- ・対応ソフト: Teams、Zoom、Webex 等主要 WEB 会議システム
- ・AI 機能: 話者追従、ノイズキャンセリング、自動フレーミング
- ・設置: 卓上設置及び三脚設置が可能なこと
- ・数量: 1 台
- ・付属品 カメラ用三脚 Libec 650EX 同等品以上 1 台

2.2 音響システム

2.2.1 デジタルワイヤレスマイクシステム

①ワイヤレス受信機

- ・型番: Panasonic WX-SR204A 同等品以上
- ・ワイヤレスマイクロホン使用可能本数 4 本／台 (増設ワイヤレス受信機 1 台増設時 最大 8 本)
- ・ワイヤレスアンテナ接続可能台数: 最大 8 台
- ・音声出力: チャンネル別出力とミキシング出力があること
- ・チャンネル出力端子: 系統数 4 コネクター式端子台 出力特性: -10 dBV 平衡 600 Ω
- ・ミキシング出力端子: コネクター式端子台 出力特性: -10 dBV / -50 dBV 平衡 600 Ω
- ・受信周波数: 1.9GHz 帯
- ・受信方式: デジタル方式
- ・周波数特性: 50 Hz～15 kHz
- ・増設ワイヤレス受信機接続端子: 接続数 1 コネクター: RJ45 使用ケーブル: CAT5 / CAT5e / CAT6
- ・電源: AC100V、消費電力 70W
- ・数量: 1 台

②増設ワイヤレス受信機

- ・型番: Panasonic WX-SE200A 同等品以上
- ・ワイヤレスマイクロホン使用可能本数 4 本／台
- ・その他仕様は主受信機に準拠
- ・カスケード接続対応
- ・数量: 1 台

③ワイヤレスマイクロホン

- ・型番: Panasonic WX-ST200 同等品以上
- ・タイプ: ハンドヘルド型
- ・使用マイク: 単一指向性エレクトレット コンデンサーマイクロホン
- ・外部入力端子: -14 dBV ラインイン Φ3.5 mm ステレオミニジャック (モノラルミックス)
- ・送信周波数: 1.9GHz 帯 (ワイヤレス受信機と対応)
- ・使用電池: 充電電池: 単 3 形ニッケル水素電池 × 1 本 or 乾電池: 単 3 形アルカリ乾電池 × 1 本
- ・連続使用時間: 約 8 時間 (単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCD 使用時)
- ・周波数特性: 100 Hz～15 kHz
- ・質量: 約 180g (電池含む)
- ・数量: 8 本

④ワイヤレスマイクロホン充電器

- ・型番:Panasonic WX-SZ200 同等品以上
- ・電源:AC100 V 50 Hz/60 Hz (付属品専用 AC アダプター使用)
- ・消費電力: 最大 5 W
- ・充電口数: 2口
- ・充電方式: 非接触(無接点)充電
- ・充電時間: 約 6 時間(周囲温度 25 °C、単 3 形ニッケル水素電池 BK-3MCD 使用時)
- ・表示灯(インジケーター): 電源、充電エラー(充電口ごと)
- ・数量 4 台

⑤マイクスタンド(卓上型)

- ・型番:TOA ST-66A 同等品以上
- ・高さ調整: 2段式で、225～340mmまで高さを無段階に調節
- ・マイクホルダー: 最大径φ 35mmのマイクまで保持できるクリップ式マイクホルダーを付属
- ・数量:4 台

⑥ワイヤレスアンテナ

- ・型番: Panasonic WX-SA250A 同等品以上
- ・使用周波数:1.9GHz 帯
- ・アンテナ:内蔵アンテナ
- ・受信方式:3 ダイバーシティ方式
- ・フィルター選択:4 段階切替
- ・表示灯(インジケーター):通電
- ・電源:DC 24 V 給電元 ワイヤレス受信機(WX-SR204A)
- ・設置: 壁面、天井設置対応
- ・数量: 2 台

2.2.2 音響処理／制御機器

①音声会議プロセッサー

- ・型番: Bose Professional EX1280C 同等品以上
- ・機能概要:
 - 12ch マイク/ライン入力、8ch アナログ出力、64x64ch の Dante 伝送
 - 12ch 分のアコースティックエコーキャンセラ(AEC)搭載
 - 8ch の AmpLink デジタル音声出力搭載
 - ノイズキャンセレーション機能搭載
 - Dante 接続に対応
- ・パワーアンプ:
 - 周波数特性 20 Hz - 20 kHz
 - ダイナミックレンジ 115 dB 以上
- ・アコースティックエコーキャンセリング(AEC):
 - チャンネル 12
 - レイテンシー 50 ミリ秒
 - ノイズ・リダクション 32 dB
- ・オーディオ入力(アナログ):
 - 入力チャンネル 12 バランス、マイク/ライン
 - コネクター 3.81 mm 着脱式ユーロブロック、6 ピン
 - 最大入力レベル +24dBu

入力インピーダンス 12 k Ω @ 1 kHz (ファンタム電源 ON/OFF 時)

・オーディオ出力(アナログ):

出力チャンネル 8 バランス、ライン

コネクタ 3.81 mm ユーロブロック、6 ピン

最大出力レベル +24dBu

出力インピーダンス 200 Ω

・オーディオ入出力(デジタル):

チャンネル 64 Dante イン×64 Dante アウト、プライマリ/セカンダリ / 8 アンプリングアウト

コネクタ (1) RJ-45 AmpLink 出力 / (2) RJ-45 Dante 入出力

タイプ Dante (入出力)、AmpLink (出力)

・USB Audio 対応 (WEB 会議用): マイクロ B タイプ、ステレオ入出力

・GPIO (5 入力/5 出力): 接続するマイクのボタン動作や LED 駆動のための接点入出力を搭載

・電源: AC100V、消費電力 35 W (周囲温度 40° C) 60W (205BTU/時、52kcal/時)

・ソフトウェアアプリケーション: ControlSpace Designer 5.5 以降 (Windows)

・コンピューターインターフェース接続: RJ-45 (Dante)、ネットワーク・ルーターまたはスイッチ経由

・数量: 1 台

②音声デジタルコントローラ

・型番: Bose Professional CC-64 同等品以上

・用途: システム全体の音響制御、管理

・外観: 見やすいラベリング、簡単操作可能

・LCD 画面: 40 文字×2 行表示。バックライト付き

・4 つのノブ: ゲイン/セレクターを操作するロータリー/プッシュ式のエンコーダー、LED リング装備

・4 つのバンクスイッチ: 各ノブへのゲイン/セレクター割当てを変更、合計 16 の機能コントロールが可能

・1 つのマスターノブ: シーン/プリセットを呼び出し、ロータリーでスクロール、押して選択

・ControlSpace Designer ソフトウェア: シンプルなドラッグ&ドロップによる簡単セットアップ

・画面上のテキストをカスタマイズ可能: システムの操作をより簡単に

・誤操作を防止できるロック機能: ソフトウェア上でプログラム可能なロック機能を装備

・接続: LAN ケーブル接続

・設置: 卓上設置 (機器収納ワゴン上部天板に収容)

・数量: 1 台

③DSP 内蔵デジタルアンプ

・型番: Bose PowerSpace P4300A+ (プラス) 同等品以上

・アンプ出力: 4ch×300 W

・THD (全高調波歪)+N (雑音) 特性 0.04% 以下

【1kHz、ローインピーダンス (4~8 Ω)、ハイインピーダンス (70/100V)】

・I-Share 出力: 2ch×600 W 【2~4 Ω 、70/100V】 (各チャンネルのペアで 2 倍の出力が可能)

・チャンネル分離 (クロストーク): 80 dB 以上 (1 kHz)、65 dB 以上 (20 kHz)

・ダイナミックレンジ: 定格出力で 100 dB 以上、A 特性

・ゲイン (ハイインピーダンス): 35 dB、70V モード / 38 dB、100V モード

・ゲイン (ローインピーダンス): 32 dB

・最大ピーク電力、対称: 600W

・周波数特性: 20 Hz - 20 kHz (± 1 dB) / 1 W、4-8 Ω

20 Hz - 20 kHz (± 1 dB) / 1 W、50 Hz ハイパス・フィルター付き、70/100 V

- DSP:
 - A/D および D/A コンバーター 24ビット/48 kHz
 - 処理機能 ルーティング、スピーカーEQ、VPeak VRMS リミッター、リアルタイムパラメトリック EQ、ControlCenter 設定、ミュート/出力極性反転
 - オーディオレイテンシー 1 ミリ秒未満(スピーカー出力へのアナログ入力)
- チャンネル数: 4ch
- オーディオ入力(アナログ)
 - 入力チャンネル バランス(×4)
 - コネクター 6 ピンユーロブロック
 - 入力インピーダンス 10 k Ω
 - 最大入力レベル 感度 14 dBu で 22 dBu
 - 感度 -10 dBV、4 dBu、14 dBu
- オーディオ出力(アナログ)
 - チャンネル 4ch
 - コネクター 8端子ブロック
- 電源: AC100V
- 消費電力:最大 570W (オートスタンバイ時 25W)
- 数量:1 台

2.2.3 スピーカーシステム

- 型番: Bose Professional MA12EX 同等品以上
- タイプ: モジュール式フルレンジラインアレイスピーカー
- 周波数特性:75 Hz～13 kHz
- 周波数レンジ:58 Hz～16 kHz
- 指向性:水平 160° × 垂直 20°
- 許容入力(連続):150 W (600 W peak)
- 最大音圧レベル(1 m):112 dB-SPL(118 dB-SPL peak)
- インピーダンス: 8 Ω
- ドライバーユニット:12 x 21/4-in(57 mm)ハイクスカーション、耐候仕様ドライバー
- コネクター:パラレル配線 NL4 Neutrik® Speakon®コネクター ×2
2 コンダクターバリアストリップ ×2
- 取り付け:M6 スレッドインサート(背面)× 6、専用ブラケット(壁面对応)
- 寸法(H × W × D):985 mm × 104 mm × 139 mm
- 質量:約 9.4 kg
- 数量: 本体 L/R 構成各縦置き2台 計4台 専用壁掛けブラケット 4個

2.3 ネットワーク接続システム

2.3.1 Dante 用 POE スイッチ

- 型番: Cisco Catalyst C1300-8P-E-2G 同等品以上
- ネットワーク: Dante 対応
- 処理能力:14.88 百万パケット/秒
- スイッチング容量:20.0 Gbps
- レイヤ 2 スwitching:標準 802.1d、802.1w、802.1s サポート
- VLAN:最大 4093 個
- 音声 VLAN:対応
- ループバック検出:対応

- ・インターフェース:10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T、10GBASE-T
- ・Web ユーザーインターフェイス:デバイス設定をブラウザベースで対応可能
- ・PoE:67W 対応ポート数 8
- ・消費電力:110V=13.04W PoE 使用時 110V=87.89W
- ・ポート:ギガビットイーサネット ×8、SFP ×2
- ・LED 表示:システム、Link/Act、PoE、速度
- ・寸法:W268 X D185 X H44 mm
- ・電源:100V
- ・数量:1 台

2.3.2 Dante 用 USB 接続インターフェイス AVIO アダプター

- ・型番:Audinate ADP-USB-AU-2X2 同等品以上
- ・機能:Dante ネットワークと USB オーディオを 2 チャンネル双方向で変換可能
- ・インターフェイス:USB タイプ A×1、RJ-45×1 (Dante、PoE、もしくは USB バスパワー駆動)
- ・サンプリングレート:48kHz
- ・ビット深度(デジタル信号):24bit

2.3.3 ワイヤレス会議システム

<ベースユニット>

- ・型番:Barco ClickShare CX-50 Gen2 同等品以上
- ・ClickShare ボタン:2 個付属
- ・対応 OS:Windows 10 以降 macOS 11 (BigSur) 以降、Android v11 以降 (ClickShare アプリ)
iOS 14 以降 (ClickShare アプリ)
- ・ビデオ出力:4K UHD (3840*2160) @ 30Hz。HDMI™ 1.4b
- ・ビデオ入力:USB-C: 3840*2160 @ 30Hz、DisplayPort 代替モード シンク (DisplayPort v1.2 搭載)
- ・オーディオ出力:USB、ジャック、HDMI
- ・ClickShare アプリ:デスクトップとモバイル
- ・ネイティブプロトコル:Airplay、Google Cast、Miracast
- ・画面に同時に表示できるソースの最大数:2
- ・ノイズレベル:最大 25dBA @ 0-30° C
- ・有線認証:802.1X、EAP-TLS、EAP-TTLS、PEAP
- ・SoftAP クライアントモード:802.1X EAP-TLS、EAP-TTLS、PEAP、および WPA2 PSK
- ・認証プロトコル:WPA2-PSK のスタンドアロンモード
ネットワーク統合モードで ClickShare ボタンを使用した WPA2-PSK または IEEE 802.1X
- ・無線伝送プロトコル:IEEE 802.11 a/g/n/ac および IEEE 802.15.1
- ・到達距離:ClickShare ボタンと ClickShare ベースユニット間の距離は最大 30 m
- ・周波数帯域:2.4 GHz および 5 GHz (DFS)
- ・接続:イーサネット LAN 1Gbit×1、USB-C 2.0 (背面)×1、USB-A 2.0 (背面)×2、
USB -A 2.0 (前面)×1 ミニジャックソケット (3.5mm) のオーディオアナログライン出力、
デジタル S/PDIF
- ・盗難防止:ケンジントンロック
- ・ワイヤレス会議:アプリ又はボタン経由
- ・ネットワーク接続:LAN&Wifi(デュアル)
- ・消費電力:50W(最大)、スタンバイ時 8W
- ・電源:標準 110V
- ・数量:1 台

<ClickShare ボタン> (ベースユニット付属品)

- コネクタ:USB-C type
- 認証プロトコル:WPA2-PSK in stand alone mode、WPA2-PSK or IEEE 802.1X in network integration mode
- 無線伝送プロトコル:IEEE 802.11 a/b/g/n/ac
- 周波数帯域:2.4 GHz and 5 GHz
- 消費電力:Powered over USB、5V DC、350mA Typical、500mA Maximum

2.3.4 HDMI/USB 切替器 (ワイヤレス会議システムバックアップ用)

- 型番:INOGENI Toggle Rooms 同等品以上
- TOGGLE ROOMS ボタンキット (INO-BUTTON KIT) ×1 台 添付のこと
- 内容:3台の USB 3.0 デバイス(カメラ、スピーカー、マイク等)と1 台の HDMI ディスプレイを接続可能
3台の USB 3.0 ホスト PC を切り替え、BYOD/BYOM へ対応
ホスト PC の切り替え:オート(後接続優先)、マニュアル(プッシュスイッチ)、外部制御(GPI、RS-232)
- 各インターフェースの仕様は下記の通り

<HOST:ラップトップ PC>

- USB-C コネクタ×1: USB-C DisplayPort オルタネートモードに対応
DisplayPort 最大 3840x2160p / 4096x2160p
USB 3.0(USB 3.1 Gen 1 / 5Gbps)
USB 2.0(480 Mbps)
最大 100W の充電
USB-C ケーブルロックオプション

-USB コネクタ ×1: USB 3.0 Type-B

-HDMI コネクタ×1: Up to 3840x2160p / 4096x2160p ケーブルロックオプション

<HOST:ルーム PC>

-USB コネクタ ×1: USB 3.0 Type-B

-HDMI コネクタ×1: Up to 3840x2160p / 4096x2160p ケーブルロックオプション

<HDMI ディスプレイ出力>

-解像度:最大 3840x2160p / 4096x2160p / 21:9 の 5Kp ワイドスクリーン対応

-コネクタ:ケーブルロックオプション付き HDMI

<HDMI シェア出力>

-解像度:最大 3840x2160p / 4096x2160p / 21:9 の 5Kp ワイドスクリーン対応

-コネクタ:ケーブルロックオプション付き HDMI

<USB デバイス>

-コネクタ:USB 3.0 Type-A ポート×3

-電源:ダウンストリームポート間で 1.8A を共有

<AUDIO - HDMI>

-オーディオ:入力から出力へのオーディオ・パススルー

-フォーマット:LPCM、ドルビーデジタル、DTS、最大 192kHz

<VIDEO - HDMI>

-HDCP 準拠:HDCP2.3、HDCP2.2 および HDCP1.4 に準拠

-HDMI 準拠:HDMI2.0b、HDMI1.4 および DVI1.0 に準拠

-サンプリング周波数:600MHz

<制御>

-制御オプション:フロントボタン-ノート PC 選択用(RS-232、GPI、LAN、USB)

-IP インターフェイス:10/100Mbps DHCP またはスタティックアドレスをサポート

-RS-232 インターフェイス:4 極端子台コネクタ

-GPI インターフェイス:4-POS 端子台コネクタ

<互換性>

・オペレーティングシステム:ドライバーのインストールは不要

Windows 7 以上(32/64 ビット)、macOS 10.10 以上

・各インターフェイスの接続先等は下記の通り

インターフェイス仕様			備考(接続先等)
USB	USB デバイス	USB3.0x3(Type-A)	リモートカメラ
	USB ホスト	USB-Cx1 100W	バックアップ用 PC 接続
		USB3.0x2(Type-B)	
ビデオ入力	ラップトップ PC	USB-Cx1/HDMIx1	ワイヤレス会議システム
	ルーム PC	HDMIx1	
ビデオ出力	ディスプレイアウト	HDMIx1	LED ディスプレイ
	シェアアウト	HDMIx1	
制御	INO-ホストボタン	○	
	制御方式	前面ボタン,IP,RS232,GPI,WebGUI,	
		MAESTRO(Windows アプリ)	

・サイズ:W251×D110×H33mm

・重量:770g

・AC アダプタ:入力: AC100V~240V 50/60Hz 出力: DC24V 6.67A

・数量:1 台

2.3.5 電源制御ユニット

・型番: Panasonic WU-LP407 同等品以上

・電源:AC100 V 50 Hz/60 Hz スクリューレス端子台(2系統)

・総電流容量:40A(メイン 20A+サブ 20A) アース付き 3P の AC コンセント 7 個

・寸法:幅 480 mm 高さ 44 mm 奥行 300 mm

・AC コンセント:メインブレーカー 系統 A:2、系統 B:2、非連動:1、サブブレーカー 系統 C:2 計 7 個
2極接地付コンセント、1 個あたり 15A 以下

・制御タイミング:電源 ON 時、系統 A→系統 B→系統 C→増設用制御出力について、4 パターンから選択

①電源 ON→A→(1 秒)→B→(1 秒)→C→(1 秒)→増設

②電源 ON→A→(5 秒)→B→(5 秒)→C→(5 秒)→増設

③電源 ON→A→(5 秒)→B→(55 秒)→C→(5 秒)→増設

④電源 ON→A→(10 秒)→B→(110 秒)→C→(5 秒)→増設

スイッチ設定により、増設用制御出力を系統 A と同時に出力することも可能

電源 OFF のときは、増設→C→B→A の順序で、1 秒間隔で電源 OFF

・外部制御入力端子:1 回路(無電圧メイク信号により電源入) 開放電圧 12 V、短絡電流 1 mA

・非常用放送設備端子:1 回路

非常時 DC24V ブレイク または 非常時 DC24V メイク、制御電流 1mA

系統 A、系統 B、系統 C、増設用制御出力について、個別に連動/非連動を設定可能

・増設用制御出力端子:1 回路(メイク、ブレイク端子あり、メカニカルリレー) 接点容量 DC 24 V 1 A

- ・数量: 1 台

2.4 機器収納用キャビネットワゴン

- ・型番: 共栄商事 AURORA EIA 規格レクチャーキャビネット(天板開口タイプ)ALB-30UK 同等品以上
 - ・EIA 収納ユニット数 30 ユニット
 - ・強化ガラス扉(鍵付き)270° 全開可
 - ・総積載質量 最大 150kg
 - ・質量 71.4kg 程度
 - ・キャスター φ60mm ウレタン
 - ・RoHS 対策品
 - ・付属品 中間棚×2/機器取付ボルト 40 個
 - ・天板の 6 ユニットは EIA 取付金具つき
 - ・キャビネット内には、以下の機器を収容すること
- 具体的な収容方法については事前に財団と協議して承認を得ること
- LED ディスプレイコントローラー
 - デジタルワイヤレスマイクシステム ワイヤレス受信機 1 台
 - デジタルワイヤレスマイクシステム 増設ワイヤレス受信機 1 台
 - 音声会議プロセッサ 1 台
 - DSP 内蔵デジタルアンプ 1 台
 - Dante 用 POE スイッチ 1 台
 - 電源制御ユニット 1 台
 - 音声デジタルコントローラ 1 台 (天板の上面の開口部に据え付けること)
 - ワイヤレス会議システム ベースユニット 1 台 (電波が受信しやすい天板の上面等に設置)
 - HDMI/USB 切替器 1 台 (本体の出し入れが可能なキャビネット内の棚に保管)
 - ・ワイヤレスマイクロホン用充電器 4 個は、天板上に置くものとする
 - ・機器の接続に必要なワゴン接続パネル及び外部入力パネルを別途作成すること
 - ・キャビネットへの機器の収容イメージ及び天板のコントローラの据付イメージを下記に示す



機器収容イメージ



天板への音声コントローラ据付イメージ

3. 設置要件

※システム機器配置については別紙 2、設置場所については別紙 3、4を参照のこと。

- LED ディスプレイ取付

講堂正面の既存プロジェクタ表示用に使用していた 165 インチ相当サイズの白い壁面に専用の鉄骨やフレーム等を使用して固定し据え付けること。壁面の強度等を事前に確認し、安全性を確保すると共に、パネルの着脱が容易な仕組みを取り入れ、メンテナンスのしやすさも考慮すること。
LED ディスプレイの左右側面と下面については化粧枠にて隠し仕上げを行うこと。

- スピーカー取付（左右各 2 台計 4 台）

LED ディスプレイの左右の壁面に、縦型スピーカーを縦に 2 台配置した形で設置すること。スピーカー用の専用壁付け金具を使用し、スピーカーの垂直方向の取付角度が調整できるようにすること。

- ワイヤレスマイクアンテナ取付（講堂内 2 台）

既存のアンテナ 2 台の設置位置なども参考にし、講堂の壁面に、講堂内でのワイヤレスマイクとの電波の到達範囲等を考慮し、適切な位置にワイヤレスアンテナを据え付けること。

4. 配線要件

各機器の配線については以下の通りとする。

4.1 ネットワーク配線

- LAN ケーブル:CAT6 を使用
- Dante ネットワーク:専用ネットワークを構築
- PoE+対応スイッチ:Dante 機器用電源供給

4.2 音響配線

- スピーカーケーブル:専用ケーブル使用
- ワイヤレス受信機:専用ケーブル使用
- ワイヤレスアンテナ:LAN ケーブル使用

4.3 映像配線

- 機器収容キャビネット内のワイヤレス会議システムから LED ディスプレイまでの映像ケーブル配線については、講堂内の壁面上をモールで養生して配線すること。モールの色は木製の壁面に馴染む目立たないものを使用すること。

4.4 電源配線

- LED ディスプレイ用:庁舎内1Fの分電盤より講堂内設置位置近辺までは、財団にて新たに敷設する。
- キャビネット内収容機器用:講堂内既設コンセントを利用。

4.5 天井配線

- 講堂の天井配線が必要なものについては、事前に確認を行い、最適な配線ルートを確認すること。

5. 試験、検査

5.1 設置後確認

- システム構成: 全体の機器確認を行う
- 配線: 全配線の敷設状態確認を行う

5.2 調整試験

機器設置後、以下の調整及び試験を行うこと。

- 音響調整: 講堂内全体に各接続機器の音声が満遍なく綺麗に行き渡るように、スピーカーの角度調整

等も含め、イコライザー調整、レベル調整、他必要な調整を行うこと。

-対象機器:音声会議プロセッサ、DSP 内蔵デジタルアンプ、ワイヤレス受信機、増設ワイヤレス受信機
スピーカー

・映像調整: 画質、色調整、輝度調整、他必要な調整をおこなうこと。

-対象機器:LED ディスプレイ及び LED コントローラー等関連機器

→PC からワイヤレス会議システムを経由して出力されるフル HD の映像(文字、画像、動画)
が LED ディスプレイに正常かつ綺麗に映るように調整すること。

→LED パネルの耐久性保持を考慮し、出力輝度については財団と協議して設定すること。

・制御調整: プリセット設定、動作確認、他を行うこと。

-対象機器:音声デジタルコントローラ

→各ノブ及びバンススイッチへのワイヤレスマイクやスピーカーなどの各機器の機能割付
けや通常運用時のプリセット設定等を行うこと。

-対象機器:電源制御ユニット

→電源 ON 時に、各接続機器がシステム全体として正しい順序で立ち上がり正常なスタン
バイ状態になるように、必要なパターン設定を行うこと。

→電源 OFF 時に、正しい順序でシャットダウンするように必要な設定をすること。

→非常放送設備より非常制御用信号を受けた場合、非常放送時中は音響機器の電源を
遮断するように必要な設定を行うこと。また、非常放送終了時には自動復帰するようにす
ること。

・ネットワーク設定調整: IP アドレス、Dante 他必要な設定調整を行うこと

-対象機器:Dante 対応 PoE スイッチ、音声会議プロセッサ、DSP 内蔵デジタルアンプ
音声デジタルコントローラ、他

・ワイヤレス会議システム調整試験

-対象機器:ベースユニット、ボタン(子機 2 台)、リモートカメラ、360 度カメラスピーカーフォン

LED ディスプレイ、音声会議プロセッサ、他関連機器全て

→別途財団が用意する PC2 台を使用して Web 会議(Teams、Zoom)の動作試験を行い、
会議システム自体の主な機能の動作確認及び音声及び映像が正常に機能するか確認
すること。

・HDMI/USB 切替器 (ワイヤレス会議システムバックアップ用)調整試験

-対象機器:HDMI/USB 切替器、リモートカメラ、360 度カメラスピーカーフォン

LED ディスプレイ、音声会議プロセッサ、他関連機器全て

→ワイヤレス会議システムの代わりに HDMI/USB 切替器に別途財団が用意する PC2 台
を直接接続して、上記と同じ試験と確認を行うこと。

5.3 映像測定確認

5.2 で行う機器の調整試験に合わせて、以下の確認を行うこと。

・解像度: テストパターン表示確認

・遅延測定: PC 入力表示間遅延確認

5.4 総合試験

・実使用試験: 実際の使用シーン再現 (Web 会議のテスト実施等)

- ・負荷試験: 最大使用状態での動作確認 (マイク 8 本を同時使用した Web 会議テスト等)

6. 納入、保証、メンテナンス

6.1 納入条件

6.1.1 納入範囲

- ・機器: 仕様書記載全機器(付属品含む)
- ・設置工事: 機器設置、配線、調整、試験
- ・図書: 設計図書、取扱説明書

6.1.2 教育、研修、マニュアル作成

- ・操作研修: 管理者向け 1 回×3時間
- ・マニュアル作成: 下記操作マニュアルを作成すること
 - －ワイヤレス会議システム操作マニュアル(ユーザー用)
 - －音声デジタルコントローラ操作マニュアル(ユーザー用)
 - －HDMI/USB 切替器操作マニュアル(ユーザー用)
 - －電源制御ユニット操作マニュアル(ユーザー用)

6.1.3 立会、検査

- ・出荷検査: LED パネルについては財団納入前に検査を行うこと。
国内での検査については、必要に応じて財団が立ち会いを行う。
- ・完成検査: 機器調整、性能確認、完了時
- ・引渡検査: 操作研修後

6.2 保証、アフターサービス

6.2.1 保証期間、範囲

- ・機器保証: 契約日から 5 年間
 - 対象機器:LED ディスプレイ、音声会議プロセッサ、DSP 内蔵デジタルアンプ
音声デジタルコントローラ、スピーカー、ワイヤレス会議システム、HDMI/USB 切替器
LED については、障害発生時交換用の LED パネル一式を用意すること
上記以外の機器については、製造元が保証する期間とする
- ・工事保証: 契約日から 1 年間
- ・性能保証: 仕様性能の維持保証

6.2.2 保守対応内容

- ・LED ディスプレイ
 - 不具合発生時の対応については、48 時間以内対応を原則とする。
オンサイト対応にて、LED パネル等予備パーツとの交換、障害復旧を行うこと。
- ・LED ディスプレイ以外の機器
音声会議プロセッサ、DSP 内蔵デジタルアンプ、音声デジタルコントローラ、スピーカー
ワイヤレス会議システム、HDMI/USB 切替器、ワイヤレスマイク、ワイヤレス受信機、リモートカメラ
360 度カメラスピーカーフォン、電源制御ユニット、Dante 対応 PoE スイッチ
 - 障害発生時はセンドバックによる修理・交換を行うこと
- ・導入初期サポートについて
導入後、1 年間は、映像や音声、ネットワーク等の不具合が発生した場合は、システム調整を行い復旧

を行うこと。

6.2.3 障害時サポート

- ・LED ディスプレイ
 - 電話サポート: 平日 9:00-17:00
 - リモートサポート: LAN 経由診断、設定変更(LED ビジョンのみ)
 - 現地サポート: 出張対応
 - ファームウェア: 必要時アップデート提供(2 年目以降はスポット対応)
- ・LED ディスプレイ以外の機器
 - 電話サポート: 平日 9:00-17:00
 - 電話受付にてエンジニアによる技術診断サポート(2 年目以降)を行なうこと。
 - オンサイト費用は別途とする。

6.3 保守用スペアパーツ(交換部品)

- ・LED パネル予備一式 (パネル、電源、受信カード等) 納入数の5%程度 ※財団にて保管管理

7. 既存設備機器の取り外し撤去

- ・以下の機器については、取り外し撤去を行い、財団立川庁舎内の指定する場所に移動させ置くこと。
 - プロジェクタ、スピーカー2 台、ワイヤレスアンテナ 2 台、ワイヤレスマイク 4 本、有線マイク4本、AV ラック及びラック内収容のアンプ他装置一式、機器接続ケーブル類一式
- ・機器撤去後の補修はコーキングやパネルでふさぐ等の簡易補修を行うこと。

8. 施工及びスケジュール

- ・財団の業務に極力支障がないように講堂の使用頻度が少ない下記日程を候補とする。
- ・搬入、設置、調整、期間 2025 年 12 月 20 日(土)~12 月 26 日(金) (7 日間)
- ・設置、撤去作業は、原則、開庁時間内(9:00~17:30)に行うこと。
- ・機器搬出入時に生じた梱包材(空箱等)は、一括回収すること。
- ・候補期間を元に、具体的な工程案を提示すること。
- 尚、上記期間で難しい場合は、代替案を提示すること。

9. 提出書類、資料

9.1 入札時提出書類

入札決定後、速やかに下記資料を提出すること。

9.1.1 技術資料

- ・技術仕様書: 提案機器詳細仕様
- ・システム構成図: 接続、配線図
- ・設置図面: 機器配置、寸法図

9.1.2 施工計画

- ・工程表: 詳細工程
- ・施工体制: 技術者配置、資格
- ・品質管理: 調整、試験計画
- ・安全管理: 安全対策、管理体制

9.2 契約後提出書類

以下の書類をまとめた完成図書(バインダ綴じこみで可)及び電子データ(USB、SD カード等)を一式納入すること。

- ・機器承認図
- ・試験成績書
- ・取扱説明書
- ・操作マニュアル
- ・詳細設計図書
- ・施工図、配線図

10. 支払方法

- ・毎月、適法な支払い請求書を受領した日から 30 日以内に支払う

11. 長期継続契約案件

- ・本件は、地方自治法第 234 条の3の規定による長期継続契約案件である。契約を締結した翌年度以降において、当該契約に係る予算の減額又は削減があった場合、財団はこの契約を変更または解除することができるものとする。

12. 環境により良い自動車利用

- ・本契約の履行に当たって自動車を使用し、又は利用する場合は、次の事項を遵守すること。
 - ・都民の健康と安全を確保する環境に関する条例(平成 12 年東京都条例第 215 号)第 37 条のディーゼル車規制に適合する自動車であること。
 - ・自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法(平成 4 年法律第 70 号)の対策地域内で登録可能な自動車であること。
- なお、当該自動車の自動車検査証(車検証)、粒子状物質減少装置装着証明書等の提示又は写の提出を求められた場合には、速やかに提示し、又は提出すること。

13. その他

- ・受託者は、契約の履行に関して知り得た機密情報を第三者に漏らし、又は他の用途に利用してはならない。契約期間の終了後においても同様とする。
- ・別紙5「東京都グリーン購入推進方針」に配慮すること。
- ・受託者は業務の履行にあたり、その業務の一部を再委託する場合、事前に財団の承認を得ること。
- ・本業務に係る機器の搬入、据付、設定、などの一切の費用は、すべて契約金額に含むものとする。
- ・本契約において適用される準拠法は日本法とし、あらゆる紛争に関する第一審裁判所は東京地方裁判所とする。また、いかなる理由や目的であっても、データが二次利用されることが無いこと。
- ・暴力団等排除に関する特約条項については、別に定めるところによる。
- ・本仕様書の解釈に疑義を生じた場合は、財団と協議して処理するものとする。

14. 担当部署

公益財団法人東京都農林水産振興財団 管理課 企画係 システム担当
〒190-0013 東京都立川市富士見町 3-8-1
(TEL)042-528-0722 (E-mail) kanri-it@tdfaff.com

物品等の調達に当たっては、その必要性をよく考えた上で、価格・機能・品質だけでなく、環境への負荷ができるだけ少ないものを選択して購入することとする。

その際、可能な限り、原材料の採取から製品やサービスの生産、流通、使用、廃棄に至るまでのライフサイクルにおいて環境への負荷が少ないものを選択することが必要である。

特に、省エネルギーの徹底や再生可能エネルギーの利用等による脱炭素化の推進、サーキュラーエコノミーの推進に寄与する製品やサービスを積極的に選択することで、物品等の調達を通じ、全庁をあげて環境課題に対応していくことが重要である。

そこで、調達する各製品やサービスごとに、適正な価格・機能・品質を確保しつつ、以下の観点で他の製品等と比較して、相対的に環境負荷の少ないものを選択することとする。

<原材料の採取段階での環境配慮>

- ① 原材料の採取において資源の持続可能な利用に配慮されているもの
- ② 原材料が違法に採取されたものではないもの
- ③ 原材料の採取が保護価値の高い生態系に影響を与えていないなど、生物多様性の損失を引き起こしていないもの
- ④ 原材料の採取において環境汚染及び多量の温室効果ガスの排出を伴わないもの

<製造段階での環境配慮>

- ⑤ 再生材料（再生紙、再生樹脂等）を使用したもの
- ⑥ 余材、廃材（間伐材、小径材等）を使用したもの
- ⑦ 再生しやすい材料を使用したもの

<使用段階での環境配慮>

- ⑧ 使用時の資源やエネルギーの消費が少ないもの
- ⑨ 修繕や部品の交換・詰め替えが可能なもの
- ⑩ 梱包・包装が簡易なもの、又は梱包・包装材に環境に配慮した材料を使用したもの

<廃棄・リサイクル段階での環境配慮>

- ⑪ 分別廃棄やリサイクルがしやすい（単一素材、分離可能等）もの
- ⑫ 回収・リサイクルシステムが確立しているもの
- ⑬ 耐久性が高く、長期使用が可能なもの

<サービス提供時の環境配慮>

- ⑭ 省エネルギーの取組を徹底したもの
- ⑮ サービス提供時に必要な電力に再生可能エネルギーを利用するなど温室効果ガスの排出が少ないもの

<その他の環境配慮>

- ⑯ 製造・使用・廃棄等の各段階で、有害物質を使用又は排出しないもの
- ⑰ 製造・使用・廃棄等の各段階で、環境への負荷が大きい物質（温室効果ガス等）の使用、排出が少ないもの
- ⑱ 製造・使用・廃棄等の各段階で、生物多様性の損失を引き起こさないもの